

松屋創業61周年記念

# 大感謝祭

とき 4月21日(金)22日(土)23日(日)24日(月)  
AM10:00~PM7:00 (24日(月)のみAM10:00~PM5:00)

ところ 松屋きものビル 2Fギャラリーホール

## 「大感謝祭」特別企画その1 木工芸と染色。伝統の技が融合し、いま幻の神代杉の美しさが蘇る。



### 神代杉と友禪染、悠久の時を経た邂逅。<sup>かいこう</sup>

火山灰に埋もれ、時を経ること数千年……。

古代の遠き「神々の代」から蘇った神代杉を素材とした作品を創作し続ける人間国宝・中川清司氏監修のもと  
ご子息の木工芸職人・中川周士氏と染色工芸作家・中路岳陵氏がコラボレート。

きめ細やかな柾目を持つ神秘の染め、神代友禪「天響」をここに誕生させました。

独自の格調高い魅力的な作品を存分にお楽しみください。



### —両氏のプロフィール—

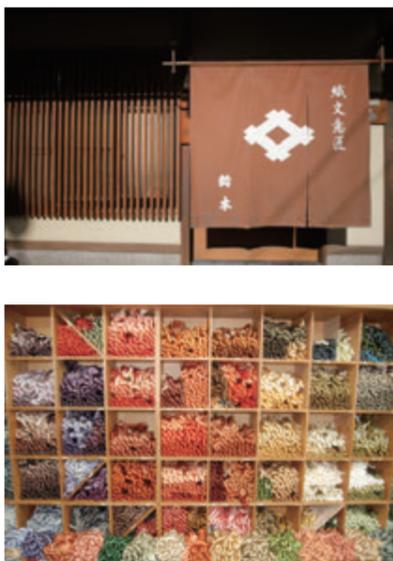
**中川周士**（なかがわしゅうじ）  
昭和四十三年京都市生まれ。京都精華大学美術学部を卒業後、父・清司（重要無形文化財保持者）に師事し木工技術を学ぶ。釘などの接合道具を使わず、木と木を組み合わせて日本古来の技法で削り出す木工芸は、京展市長賞、京都美術工芸展大賞ほか数々を受賞。平成十五年、滋賀県志賀町（現・大津市）に「中川木工芸 比良工房」を立ち上げる。伊勢丹、三越、大丸をはじめ全国百貨店にて工房展を毎年開催し、創作活動のスケールを広げる。

**中路岳陵**（なかじがくりょう）  
昭和三十六年京都生まれ。十五歳で日本園芸家協会名誉理事・尾花正起氏に師事し、友禪、織物、障屏画、陶磁絵に至るまで、工芸全般を幅広く学ぶ。若くして二十七歳で法華宗本山「本隆寺」是好院の内陣天井画「天界の蓮池」を制作。京都工芸染匠会など多数受賞。無縁友禪と無縁を駆使した「新感覚友禪」のモダンな意匠は、業界をリードし続けている。

<出品作品>

柾目着尺・訪問着・小紋着尺・つけさげ・袋帯・名古屋帯 その他

## 「大感謝祭」特別企画その2 意匠を凝らし、技を極める。西陣名門工房ならではの逸品を一堂に！



### 伝説の西陣織に 更なる磨きをかける <sup>しよくもんいしやう</sup> 織文意匠 鈴木

創業百余年、京都大徳寺の門前に工房を構え、高い技術で名品を創り続けてきた織文意匠 鈴木。

他に類を見ない立体感を表現する「唐織」を主とし、帯・お袷袋・能衣裳などにこだわり続ける物づくりは、優れた職人に支えられ、代々受け継がれてきました。

“鈴木唐織”

「唐織」の起源は江戸時代の能装束とされており、刺しゅうのような立体感を表現する技法です。

織文意匠 鈴木が独自に創り上げた緯糸（よれ緯）で織り上げた見事な唐織袋帯をご覧ください。



### 「大感謝祭」特別企画その3

## 近藤店長『セレクトコーナー』

私がいいな〜👍と思う

きものや帯を揃えてみました。

今の時代にマッチしたちょっと懐かしくて

カッコイイ『池田重子コレクション』

をはじめ、個性豊かな染め九寸名古屋帯や附下げ、袋帯等皆様にもきつ

といいね〜😊と言っていただけはず！

乞うご期待！ご来場お待ちしております。

近藤典子

### 「大感謝祭」特別企画その4

家具の町、静岡の高級総桐たんすを特別ご奉仕！

## 人気の桐たんすお買得市

店頭で定番になっている帯たんすや、リビングにもマッチするデザインの桐たんす等、現品をいろいろご覧いただけるチャンスです。

※桐たんすの修理も承ります。

<オススメ桐たんすの一例>

### 焼桐帯たんす(7段)

仕切り1段付  
総桐トノコ仕上げ  
全体サイズ：W705×H660×D450mm  
引き出し内寸：W650×H63×D380mm

¥146,880(税込)



わたしもこの帯たんすを2棟使っています。とても造りがしっかりしていてきものも収納できちゃいます。

